大会競技要領

<u>1 競技規則</u>

本大会は、(公財)日本陸上競技連盟競技規則に準じて行います。

2 選手受付 ※公認ハーフのみ

(1)受付時間

7時30分から8時40分まで

(2)受付場所

広島県立大柿高等学校 体育館前

- (3) ナンバーカード・計測タグ ※ファンランは計測タグなし
 - 事前発送しますので、当日持参してください。計測タグの再発行は有料(300円) となります。
 - ② ナンバーカードは前面に装着(公認ハーフは背面にも)してください。
 - ③ 自動計測用のタグはシューズに装着するタイプとなります。
 - ④ ゴール後に、計測タグを回収箱に返却してください。 ※未返却の場合は、補償金(300円)が必要になります。

■ナンバーカードの種目別色分け・番号

	*/ 王			
種目	色	番号		
		男 子	女 子	
ファンラン	白	(一般) ┣ 1∼ (フ	ァミリー) 🍐 101~	
	緑	(小学生低学年)G3001~	(小学生低学年)G3301~	
3 km	桃	(小学生高学年)G3101~	(小学生高学年)G3401~	
	紫	(中学生以上) F3201~	(中学生以上) F3501~	
5 km	黄	(中学生·高校生) E 5001~	(中学生·高校生) E 5201~	
_	, ,	(一 般) E5101~	(一 般)E5301∼	
1 O km	橙	(Cブロック) C1001~	(Cブロック)C1401~	
I O MIII		(Dブロック)D1203∼	(Dブロック)D1434∼	
ハーフ(公認)	白	(Aブロック) A0001~	(Aブロック) A0101~	
八 _ ¬ (_ фл)	青	(Aブロック)A2001∼	(Aブロック)A2801∼	
ハーフ(一般)		(Bブロック)B2386∼	(Bブロック)B2833∼	

3 競技

(1) スタート ※ウェーブスタート

種 目	スタート時間	申込人数	男	女
ファンラン(1km)	8時55分	21+62組	9	12
ハーフマラソン	A 9時20分、B 9時25分	980	850	130
10km	C 9時30分、D 9時35分	472	344	128
5 km	E 9時45分	169	111	58
3 km(中学生以上)	F 9時48分	101	42	59
3 km(小学生)	G 9時51分	79	51	28
	合 計	1,822+62組	1, 407	415

(2) 走路・制限時間

- ① スタート地点以外は、ランナーは道路の左側を走ってください。特に、折り返し 地点では、ランナーが交錯しやすくなりますので、必ず左側を走ってください。
- ② 制限時間は、ファンランが<u>20分以内</u>(9時15分)、ハーフが<u>150分以内</u>(11時55分)とします。また、所定の時間を過ぎますと<u>交通規制</u>(<u>車両通行止め8時50分~11時55分頃</u>)を解除しますので、速やかに<u>競技を中止し係員の指示</u>に従って収容車に乗車してください。
- ③ 各種目の最後尾に、最終ランナー確認のため審判員を伴走させます。

(3) 関門

ハーフマラソン種目に関門を2ヵ所設置します。制限時間までに関門を通過できなかった場合は、速やかに競技を中止し係員の指示に従って収容車両に乗車してください。

No.	地 点	制限時間
1	10.7㎞(ハーフ折り返し地点)	10時45分
2	16.9km(永田川橋東詰交差点)	11時30分

(4) 距離表示

Ikm毎に表示します(往路)。折り返し後は、残り(あと○km)距離を表示します。 ただし、ハーフマラソンコースのみ往路、復路ともに Ikm毎に表示します。

(5) 給水所

ハーフ及び10kmのコース内に5ヵ所設置します。

地	点(km)	間隔(km)	設置箇所	内 容
1	4.3	4.3	鹿川交流プラザ	
2	7.6	3.3	JAひろしま沖店	 水・スポーツドリンク・
3	10.7	3.1	Uminos	小・スパーットリンク・ 塩分タブレット
2	13.8	3.1	JAひろしま沖店	塩ガタフレッド
1	17.1	3.3	鹿川交流プラザ	

(6)記録処理

「計測タグ」により、自動計測で記録処理を行います。

※他の大会のタグは絶対に使用しないでください。

【競技上の注意事項】

- ① 希望者は、血圧等の健康チェックが受けられます。
- ② ウォーミングアップは、各自で十分行ってください。
- ③ スタート地点まで選手誘導を行いますが、スタート時間を間違えないようスタート地点に集合してください。
- ④ ハーフマラソン (公認) については、ナンバーカードを確認しますので、スタート地点にスタート20分前 (9時) に集合してください。
- ⑤ 競技中に体に異常を感じた時は、絶対に無理をせず、速やかに競技を中止してください。
- ⑥ 警察官及び走路監察員など競技役員の指示に従い、走行してください。
- ⑦ 走行中、大会役員等の指示により走行を止められた場合は、直ちに走るのを中止してください。